

世界農業遺産 GIAHS

Globally Important Agricultural Heritage Systems



たたら製鉄を再適用した奥出雲地域の持続可能な水管理及び農林畜産システム

たたら製鉄の原料である砂鉄を採掘するため、かつて山を切り崩し、採掘のために導いた水路やため池を再利用して水田を開発してきました。痩せた土壌にはソバなどを蒔き、運搬や農耕のために飼養した和牛の堆きゅう肥を水田に施用することで、生産性を高めました。また、限られた水資源を無駄なく供給する水路網、水の利用管理の慣習を受け継ぎ、稲作、和牛、林業を中心とした持続可能な農林畜産業が営まれています。

- 特徴① 砂鉄鉱山を起源とする棚田と水路網の継承
- 特徴② 稲作、和牛、森林利用による複合的農業（仁多米、奥出雲和牛、ソバ、キノコ類）
- 特徴③ 地域資源を循環利用する農林畜産業（耕畜連携の循環型農業、森林の循環利用）

奥出雲町農業遺産推進協議会 事務局 あて
(奥出雲町役場農業振興課)

※FAXによりお申し込みください。

参加費無料

【FAX】0854-52-2677

【申込締め切り】令和7年12月16日(火)まで

世界農業遺産認定記念シンポジウム参加申込書

お名前	ご住所 (いずれかに○印)	電話番号
	奥出雲町 ・ 町外()	

(裏面にはシンポジウムの開催内容を載せています)